

本学危機レベル	教員の出勤	研究活動	海外出張・渡航
コロナ前の日常	・通常通り実施	・通常通り実施	・通常通り実施
コロナ後の日常	・通常の出勤 ・換気の実施 1)	・原則通常通り ・換気の実施 1)	・渡航先の入国・行動制限に即す ・コロナ後の日常への配慮 1)
【Lv2】 福島市緊急警報等があった場合	・可能な場合自宅勤務	・必要最低限な活動のみ実施	・渡航先の入国・行動制限に即す
【Lv3】 福島県緊急事態宣言措置ならびにまん延防止等重点措置に基づき、施設使用制限の要請があった場合	・原則として自宅勤務	・短大機能の最低限維持のために、部科長の許可の下で行う活動のみ可能	・原則禁止
本学危機レベル	事務職員の出勤	会議	国内移動
コロナ前の日常	・通常通り実施	・通常通り実施	・通常通り実施
コロナ後の日常	・通常の出勤 ・換気の実施 1)	・コロナ後の日常への配慮 2)	・混雑した電車・バス等では、マスク着用を推奨3)
【Lv2】 福島市緊急警報等があった場合	・各部署等、交互に出勤することを目指す	・オンライン会議を推奨	・特定地域への移動の自粛
【Lv3】 福島県緊急事態宣言措置ならびにまん延防止等重点措置に基づき、施設使用制限の要請があった場合	・可能な限り、各部署等2割以下を目指す	・可能な限り、オンライン会議を実施する	・福島県外への移動自粛 * 危機管理委員会で協議します。

「コロナ後の日常」特記事項

コロナ後の日常：マスクを着用する人・しない人が、お互いを尊重し共存するキャンパスライフの実現

- 1) 必要に応じ基本的な感染対策を実施する
 - ① 社会的距離の確保 ② 手指消毒・手洗い ③ マスク着用
- 2) 対面とオンラインそれぞれの利点を活かした会議を実施する
- 3) マスクの着用が必要と思われる場面
 - ① 医療機関を受診する時、医療機関や高齢者施設等へ訪問する時
 - ② 混雑した電車やバスに乗車する時
 - ③ 持病がある場合や体調がすぐれない時
 - ④ 換気が不十分な密閉空間で会話を行う時 等

「厚生労働省」5類後の感染対策 5つの基本

- ① 体調不安や症状があるときは、自宅療養か医療機関を受診すること
- ② その場に応じマスク着用や咳エチケット
- ③ 3密を避けることと換気
- ④ 手洗い
- ⑤ 適度な運動と食事